



平成27年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月1日

上場取引所 東

上場会社名 (株)クラウドディア

コード番号 3607 URL <http://www.kuraudia.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 倉 正治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 鳴尾 好司

TEL 075-315-2345

四半期報告書提出予定日 平成27年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第3四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成27年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第3四半期	9,552	△13.8	302	△63.5	390	△55.4	327	△24.5
26年8月期第3四半期	11,078	△3.2	830	△3.2	875	△5.3	433	△11.6

(注) 包括利益 27年8月期第3四半期 537百万円 (12.2%) 26年8月期第3四半期 479百万円 (△31.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第3四半期	36.14	—
26年8月期第3四半期	47.33	—

※当社は、平成27年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年8月期第3四半期	14,922		7,513		50.4	866.99
26年8月期	14,661		7,420		50.6	809.51

(参考) 自己資本 27年8月期第3四半期 7,513百万円 26年8月期 7,420百万円

※当社は、平成27年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	20.00	—	20.00	40.00
27年8月期	—	10.00	—	—	—
27年8月期(予想)	—	—	—	5.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成27年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成27年8月期(予想)の1株当たり配当額につきましては、株式分割を考慮した額を記載しております。

3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,100	△5.9	110	△79.1	210	△64.7	160	△18.1	17.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成27年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年8月期3Q	9,689,200 株	26年8月期	9,689,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年8月期3Q	1,022,902 株	26年8月期	522,702 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年8月期3Q	9,066,402 株	26年8月期3Q	9,166,498 株
----------	-------------	----------	-------------

※当社は、平成27年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、平成27年7月1日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、政府による経済政策等を背景に、円安・株高傾向が継続しており、一部の輸出関連企業を中心に業績の回復がみられ国内景気は緩やかな回復基調にあるものの、円安によるコスト上昇など、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当企業グループは、総合ブライダル「メーカー」としての位置づけを定着させるべく、婚礼衣裳のメーカー機能を軸としてブライダル市場のシェアアップに向け引き続き注力しております。

当第3四半期連結累計期間においては、次の事業展開を行っております。

平成27年3月には、当企業グループの経営資源の効率的な活用及び財務体質の強化を図るため、結婚式場の新設予定地（奈良県奈良市）を譲渡いたしました。なお、当該固定資産の譲渡に伴い固定資産売却益205百万円を特別利益として計上いたしました。

平成27年4月には、資本効率の向上及び今後の経営環境の変化等に対応した機動的な資本政策の遂行を図るため、自己株式立会外買付取引（T o S T N e T - 3）による自己株式の取得を行った結果、当社普通株式500,000株（取得価額307百万円）を取得いたしました。

なお、当社は、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的として、平成27年3月1付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間における事業部門別売上高の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

以下の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

なお、第1四半期連結会計期間より、ショップ事業の売上高については、従来から記載しております製・商品売上高とレンタル収入等をあわせて衣裳等取扱収入として追加記載しております。

また、写真事業については、従来、ホールセール事業部門に区分しておりましたが、挙式・披露宴撮影に関する業務提携強化より、同事業の業務提携店舗数が増加しており、その事業内容や販売形態等を考慮した結果、第1四半期連結会計期間より、ショップ事業部門に区分を変更しております。この変更に伴い、写真事業の売上高についても、従来はホールセール事業のレンタル収入等に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、ショップ事業の衣裳等取扱収入のうちレンタル収入等に計上を変更するとともに、前第3四半期連結累計期間の事業部門別売上高についても、変更後の事業部門別売上高の区分に組み替えて記載しております。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)	増減	増減率 (%)
ホールセール事業 売上高	3,174	2,755	△419	△13.2
製・商品売上高	2,399	1,984	△415	△17.3
レンタル収入等	775	770	△4	△0.5
ショップ事業 売上高	5,591	5,067	△523	△9.4
衣裳等取扱収入	3,196	2,937	△258	△8.1
製・商品売上高	1,011	761	△249	△24.7
レンタル収入等	2,184	2,175	△9	△0.4
リゾート挙式売上高	2,395	2,129	△265	△11.1
式場事業 売上高	2,312	1,729	△582	△25.2
連結売上高	11,078	9,552	△1,525	△13.8

ホールセール事業については、製・商品売上高は第2四半期連結累計間における受注状況悪化の影響により、前年同四半期に比べ415百万円減少の1,984百万円と大幅な減収となりました。レンタル収入等につきましては、前年同四半期に比べ4百万円減少の770百万円となりました。この結果、ホールセール事業の売上高は前年同四半期に比べ419百万円減少し2,755百万円となりました。

ショッピング事業については、衣裳等取扱収入のうちレンタル収入等に計上している写真事業の売上高が184百万円（前年同四半期は81百万円）と堅調に推移したものの、引き続き国内インショップ店舗の既存店取扱件数が減少傾向にあることから、衣裳等取扱収入は前年同四半期に比べ258百万円減少の2,937百万円となりました。リゾート挙式事業についても取扱件数、取扱高ともに減少し、リゾート挙式売上高は前年同四半期に比べ265百万円減少の2,129百万円となりました。この結果、ショッピング事業の売上高は前年同四半期に比べ523百万円減少し5,067百万円となりました。

式場事業については、平成27年9月開業予定の新式場「ル・センティフォーリア大阪」の効果もあり受注組数944組と前年同四半期に比べ62組増加したものの、前連結会計年度からの受注組数減少の影響により施行組数の合計は前年同四半期に比べ217組減少の847組となりました。この結果、式場事業の売上高は前年同四半期に比べ582百万円減少し1,729百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,552百万円（前年同四半期比13.8%減）、営業利益は302百万円（同63.5%減）、経常利益は390百万円（同55.4%減）、四半期純利益は327百万円（同24.5%減）と前年同四半期に比べ減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ442百万円増加し、4,033百万円となりました。これは主に、現金及び預金312百万円、受取手形及び売掛金244百万円の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ181百万円減少し、10,888百万円となりました。これは主に、差入保証金154百万円の増加、結婚式場の新設予定地（奈良県奈良市）の譲渡に伴う土地536百万円の減少によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ260百万円増加し、14,922百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ371百万円増加し、4,500百万円となりました。これは主に、短期借入金894百万円の増加、1年内償還予定の社債315百万円、未払法人税等83百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ204百万円減少し、2,907百万円となりました。これは主に、社債180百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ167百万円増加し、7,408百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ93百万円増加し、7,513百万円となりました。これは主に、利益剰余金190百万円の増加、円安を背景に為替換算調整勘定が208百万円増加、自己株式307百万円の取得によるものであります。この結果、自己資本比率は50.35%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成27年3月23日発表の業績予想を変更しておりません。

なお、当企業グループにおいては、事業の性質上、第1四半期（9月から11月）及び第3四半期（3月から5月）の婚礼シーズン時期に、売上高、利益が偏重する傾向があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,168,749	1,481,564
受取手形及び売掛金	1,011,799	1,256,355
商品及び製品	206,928	217,667
仕掛品	209,057	206,271
原材料	196,445	215,222
貯蔵品	115,763	96,955
繰延税金資産	239,304	236,727
その他	452,468	332,274
貸倒引当金	△9,346	△9,654
流動資産合計	3,591,170	4,033,382
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,871,674	7,172,688
減価償却累計額	△2,816,638	△3,136,769
建物及び構築物(純額)	4,055,036	4,035,918
機械装置及び運搬具	429,245	472,506
減価償却累計額	△253,272	△304,863
機械装置及び運搬具(純額)	175,972	167,643
工具、器具及び備品	779,331	816,311
減価償却累計額	△630,175	△661,138
工具、器具及び備品(純額)	149,156	155,172
レンタル衣裳	601,869	581,553
減価償却累計額	△340,058	△305,375
レンタル衣裳(純額)	261,810	276,178
土地	3,221,560	2,685,560
建設仮勘定	20,376	404,436
有形固定資産合計	7,883,913	7,724,910
無形固定資産		
借地権	35,349	40,771
のれん	84,706	59,294
その他	7,756	7,756
無形固定資産合計	127,812	107,822
投資その他の資産		
投資有価証券	111,248	128,137
保険積立金	255,356	266,132
差入保証金	2,144,459	2,299,308
繰延税金資産	139,605	78,487
その他	558,706	370,940
貸倒引当金	△150,690	△87,020
投資その他の資産合計	3,058,686	3,055,986
固定資産合計	11,070,412	10,888,718
資産合計	14,661,583	14,922,101

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	370,572	404,964
短期借入金	480,000	1,374,900
1年内償還予定の社債	495,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	1,081,916	1,105,521
未払法人税等	231,635	147,873
賞与引当金	178,480	171,142
役員賞与引当金	15,790	—
その他	1,275,566	1,116,351
流動負債合計	4,128,960	4,500,753
固定負債		
社債	180,000	—
長期借入金	2,124,287	2,086,437
役員退職慰労引当金	494,379	503,166
繰延税金負債	86,850	74,307
資産除去債務	193,261	214,124
その他	33,469	29,681
固定負債合計	3,112,247	2,907,715
負債合計	7,241,208	7,408,469
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,071,590	1,071,590
資本剰余金	1,228,876	1,228,876
利益剰余金	5,308,091	5,498,228
自己株式	△316,193	△623,327
株主資本合計	7,292,364	7,175,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,850	3,247
為替換算調整勘定	126,159	335,018
その他の包括利益累計額合計	128,010	338,265
純資産合計	7,420,374	7,513,632
負債純資産合計	14,661,583	14,922,101

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)
売上高	11,078,347	9,552,474
売上原価	3,950,935	3,371,365
売上総利益	7,127,412	6,181,108
販売費及び一般管理費	6,297,126	5,878,141
営業利益	830,286	302,967
営業外収益		
受取利息	1,874	1,755
受取配当金	1,130	135
受取賃貸料	22,470	20,114
受取手数料	15,492	13,513
貸倒引当金戻入額	—	63,034
助成金収入	15,189	14,442
その他	20,872	21,478
営業外収益合計	77,030	134,473
営業外費用		
支払利息	23,172	20,502
為替差損	5,249	21,475
その他	3,221	4,961
営業外費用合計	31,643	46,939
経常利益	875,673	390,501
特別利益		
固定資産売却益	8,925	205,349
固定資産受贈益	—	13,644
特別利益合計	8,925	218,993
特別損失		
固定資産売却損	9,251	1,856
固定資産除却損	8,399	11,176
減損損失	17,825	—
特別損失合計	35,476	13,032
税金等調整前四半期純利益	849,122	596,462
法人税、住民税及び事業税	415,686	210,500
法人税等調整額	△371	58,329
法人税等合計	415,314	268,829
少数株主損益調整前四半期純利益	433,807	327,633
四半期純利益	433,807	327,633

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	433,807	327,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	54	1,396
為替換算調整勘定	45,459	208,858
その他の包括利益合計	45,514	210,255
四半期包括利益	479,322	537,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	479,322	537,888
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の取得

当社は、平成27年4月7日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を決議し、自己株式500,000株の取得を実施いたしました。

この自己株式の取得により、自己株式が307,000千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において623,327千円となっております。

なお、当該決議に基づく自己株式の取得につきましては、平成27年4月8日をもって終了しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。